

# アセットマネジメントシステム(AMS)の導入 [ISO 55001]

～下水道トータルソリューション企業を目指して～

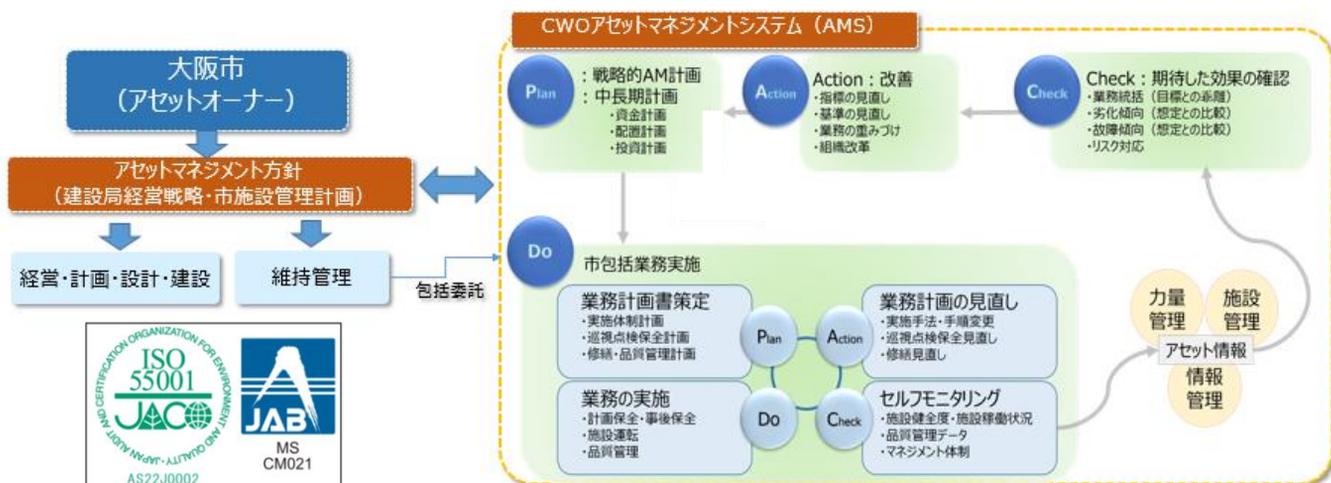
## CWO アセットマネジメント方針 (2022年2月公表)

当社は「中期経営計画」(計画期間:2022～2026年度の5か年)と「アセットマネジメント方針」(下表)を策定し、「下水道トータルソリューション企業」として、大阪市をはじめ広く国内外の下水道事業への貢献をめざす事業戦略を掲げ、重点施策の一つとしてAMSの導入に取り組んでいます。

1. 下水道施設の安定的、効率的な運転維持管理のサポート
管理運営する下水道施設全体の状態を適切に監視・把握し、必要な維持補修・修繕対応を回りながら、施設の運転維持管理を安定的、効率的にサポートする。
2. 適切な状態監視保全によるライフサイクルコストの最適化
施設の状態監視保全計画を作成し、ライフサイクルコストの最適化に必要な情報、知見を提供する。
3. 法令・基準・要求水準の遵守
関連する法令・基準はもとより、高水準の品質・安全管理により、下水道施設の管理運営に係る要求事項を遵守する。
4. 改築更新を含めた下水道総合マネジメント力強化
技術開発と人材育成により、エンジニアリング部門、シンクタンク機能を強化し、改築更新を含めた下水道システムの総合マネジメント力強化により、下水道事業を巡る諸課題の解決に貢献する。
5. 継続的な改善
常日頃から、アセットマネジメントシステムの有効性を検証し、時代の要請に対応したシステム構築に向けて、継続的な改善を行う。

## ISO 55001認証取得 ～全国で初めての事例～

ISO 55001は、社会インフラを効率的に管理し、その機能を継続的に発展させていくための要求事項を規定した国際規格で、**大都市規模の下水道施設全般を対象とした包括的維持管理業務では、当社による認証取得が全国で初めての事例となります。**



## さらなるAMSの推進

AMSの継続的かつ発展的な運用を目指し、日常的に小さなPDCAを1つ1つ機能させるとともに、社員1人1人の理解度向上などの取組も進めていきます。

また、リスクマネジメントを徹底し、品質・安全管理体制を構築するための仕組みとして、これまで培った技術(暗黙知)を形式知化するなど、ISO 55001を活用したナレッジマネジメントにも努めていきます。